

北陸の植物 5-3 目次

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-02-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/00065457

北 陸 の 植 物

The Hokuriku Journal of Botany

by Prof. G. MASAMUNE

第五卷 第三号 昭和三十一年七月発行

(通巻第19号)

北陸の植物の会発行

目 次

正宗 敬	日本の植物群落単位の索引 (VIII)	73
倉田 悟	シダ類ノート (9)	77
豊国 秀夫	北海道の超塩基性岩植物に就いて (其の3)	81
桑原 義晴	北海道地方の農耕地に生ずる雑草の種実と幼苗 (5) イネ科	85
池上 義信	新潟植物雑記 (1)	90
高木 虎雄	竹笹科開花の原因	93
伊藤 浩司	DU RIETZ の業績 (2)	98
里見信生	金沢市内に新しく入った帰化植物 —ペラペラヒメジョオン—	89
正宗敬	沖縄のフロラを二分する境界線	97
里見信生	ムカゴサイシンの地下茎	102
	——新刊紹介	84

Contents

MASAMUNE, G.	An Index to the Plant Associations, Alliances and Sociations etc. of Japan (VIII) (Preliminary note)	73
KURATA, S.	Notes on Japanese Ferns (9)	77
TOYOKUNI, H.	On the Ultrabasicosaxicolous Flora of Hokkaidô, Japan. (3)	81
KUWABARA, Y.	On the Seeds and Seedlings of Weeds Growing in the Cultivated Field in Hokkaidô (5) <i>Gramineae</i>	85
IKEGAMI, Y.	Notes on the Flora of Niigata (1)	90
TAKAGI, T.	On the Cause of Flowering of <i>Bambusaceae</i>	93
ITO, K.	On the Ecological Works of DU RIETZ	98
SATOMI, N.	On the Newly Introduced Plant to the Kanazawa City — <i>Erigeron tenuis</i> TORREY et GRAY	89
MASAMUNE, G.	The Line of Demarcation which Divide the Flora of Okinawa in Two Regions	97
SATOMI, N.	On the Tuber of <i>Nervilia nipponica</i>	102

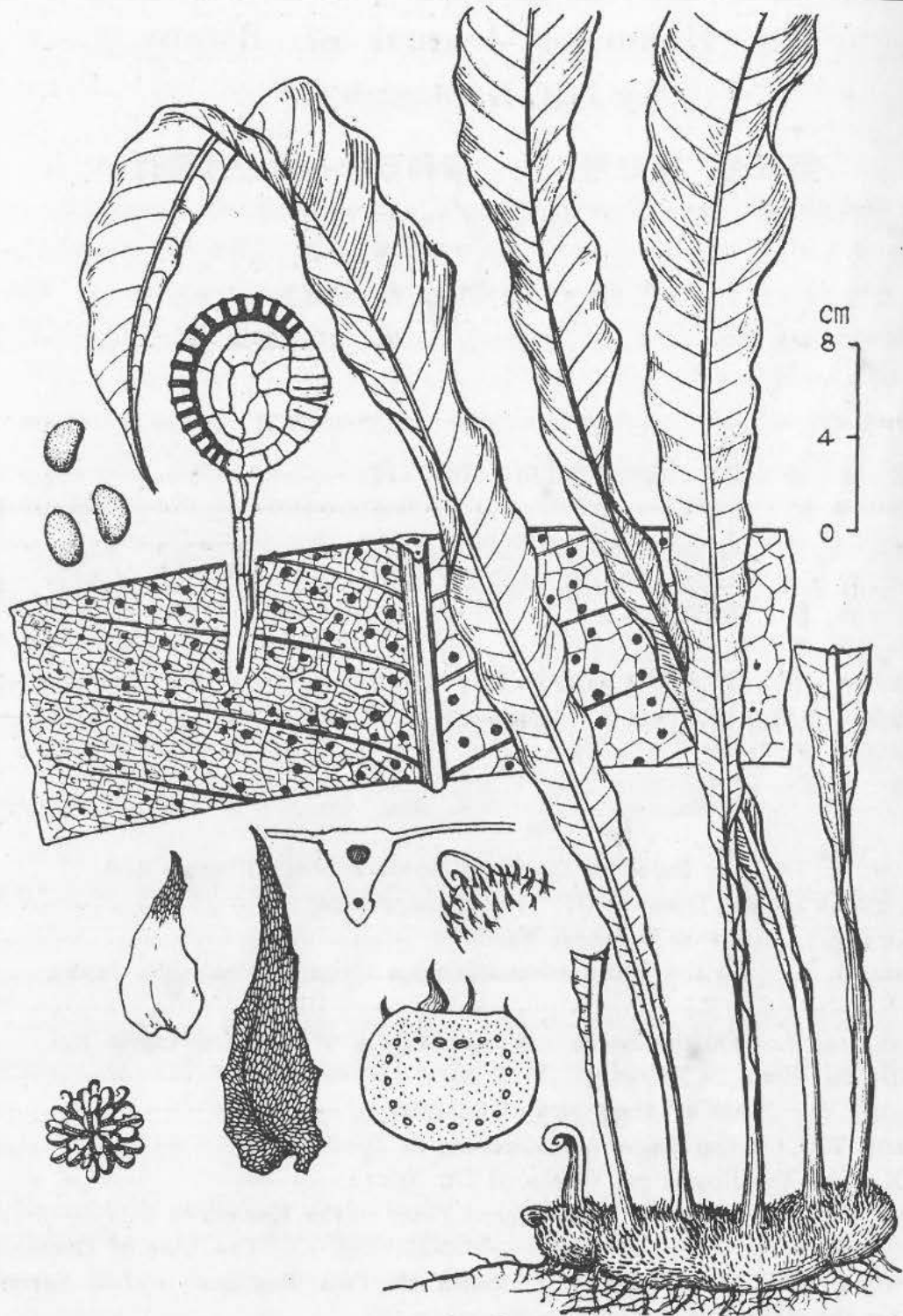
The Journal is issued quarterly.

The Journal is open to all original contribution in the whole field of plant taxonomy, plant sociology and phytogeography.

Manuscript : contribution may be written in Japanese and any other languages.

All communication should be sent to Prof. G. MASAMUNE, Faculty of Science, Kanazawa University, Japan.

Subscription price per volume (one year) \$ 2.00



うすばぬかぼし (*Polypodium membranaceum* DON.) 台湾の山地の樹蔭溪流にのぞんだ岩石地によく見受けられる羊歯で、印度、セイロン、マライより台湾に分布する。(MASAMUNE)

○ 故山本由松博士著「海南島植物資料I」の複製について

これは終戦近くの昭和18年 海南海軍特務部政務局で刊行されたものである。数多くの新種が記載されているにも関わらず、何分戦時中且軍の出版物の為め発行部数は少く、中々入手困難である。そこで本会では写真で複製して会員の御希望の方々に頒布する事を計画した。250円位の予定である。御希望の方は御申込下さい。(里見信生)

この色調わが心にかなう！

丸善
アテナインキ。

全国有名文具店にあります
30円
50円

投 稿 規 定

植物分類，群落，地理，形態学などに関する論文，抄録，雑報，学界消息等で特に独創的なものを歓迎する。又広く植物界を対象とするので北陸と言う地域にこだわらない。

原稿は本誌四頁より長くならないこと，表題には欧文を添え又出来るだけ，欧文の摘要をつけること。登載の順序及び可否は編纂者が定め，登載誌は一部をさしあげる。

図版代は投稿者の負担とし，又特に長いものを出したい時は，組代を負担すれば出すことが出来る。投稿は会員に限る。

誌代 本誌は一部75円と送料8円で御頒けしますが4冊（一年分）代金前送の方は300円（送料とも）です。御送金は振替口座金沢904番金沢大学理学部植物学教室内里見信生宛に御願いたします。